

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより 5月号

令和7年4月30日（水）

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【多くの目で子どもを見る】

◇今年度の学校経営について

4月11日（金）の全体保護者会でお話させていただきましたが、今年度も学校経営の主軸として『**多くの目で子どもを見る**』ことを目標に据えたいと思います。

◇学校教育目標◇

【よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ子】

本校は創立25年目となりますが、初代校長の角田明先生が掲げられた、低学年は“よく遊び”、中学年は“じっくり学び”、高学年は“正しく選ぶ”ことを目指し、学校教育目標を常に意識できるよう、各教室に“遊学選”の額が掲示されています。

◇目指す学校像◇

- 子どもたちが、明日もまた来たいと思える学校
- 教職員が、自分は必要とされていると思える学校
- 保護者、地域の方が、子どもたちを安心して通わせられる学校

◇今年度のスローガン◇

【共に学び 助け合い 磨き合う】

子どもも大人も、“ひとりですること・みんなでできること・だれかのためにできること”を通して、“ありがとうごさいます・ごめんなさい”を当たり前と言えるように、そして“感謝の気持ちを表せる人に！”を目指します。

◇今年度の重点目標◇

- ①多様性を認め合い、支持的風土のある学校作り
- ②主体的に学ぶ力の育成
- ③全教職員のチーム力の育成
- ④専門機関との迅速かつ積極的な連携



家庭・地域連携の充実

※学校運営協議会が発足3年目

多くの大人の目で子どもたちを見守りながら、♪大好きな 緑が浜小学校 ♪を作っていきたいと思います！！

ご協力、よろしくお願いいたします。

さて、今月号のタイトルであり、今年度の学校経営の主軸を実現するために、3年生から6年生まで教科担任制（交換授業）を実施します。学年を一つの固まりと考えて、6年生（社会・国語）5年生（体育・図工・社会）4年生（理科・社会）3年生（社会・道徳・体育・外国語活動）において、自分のクラスだけでなく、他クラスの児童を複数で見ること、子どもたち一人ひとりを様々な視点から見ながら、チーム学校として子どもたちが主体的に学ぶ力の育成を目指して取り組むことで、『**多くの目で子どもを見る**』という目標の実現にせまります。併せて、「支援学級」開設に向けての準備も進めます。